News Release　　2009 年 9 月 28 日

富士通メディアデバイスの通信デバイス事業の譲り受けに関するお知らせ

当社は、富士通株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：間塚 道義、以下「富士通」）の 100%子会社である富士通メディアデバイス株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：中野 勝薫、以下「富士通メディアデバイス」）が保有する通信デバイス事業を譲り受けることに関して、富士通メディアデバイスと当社間で基本合意に達しましたのでお知らせいたします。

記

１．事業譲り受けの目的

当社は、高周波モジュールをはじめとした高周波デバイス事業の事業体質強化を進めております。その一環として、富士通メディアデバイスの「通信デバイス事業」を譲り受けることに関して基本合意に達しました。

富士通メディアデバイスは、通信デバイス事業として、SAW フィルタや SAW デュプレクサ等の開発、設計、製造、販売を行っており、市場の要求にマッチした付加価値の高い商品をいち早く供給しています。当社では、携帯電話の基幹部品として搭載されている SAW フィルタや SAW デュプレクサ等の商品に関して、当社グループ内で事業を行うことにより、高周波デバイス事業とのシナジー効果が生まれ、事業体質を強化するものと考えております。また、そのことが、当社グループ連結業績の一層の拡大につながるものと考えております。

２．富士通メディアデバイス株式会社の概要

（１）商　　号：富士通メディアデバイス株式会社
（２）代　表　者：代表取締役社長　中野 勝薫
（３）本店所在地：神奈川県横浜市港北区新横浜2-3-12
（４）主な事業内容：通信デバイス事業（移動体通信機器用 SAW フィルタ、SAW デュプレクサ、高周波モジュールや映像機器用 SAW フィルタの開発、設計、製造、販売）
（５）資　本　金：100百万円
（６）設立年月日：1998年10月１日
（７）大　株　主：富士通 100%
（８）当社との関係：資本関係および人的関係はありません。

３．今後の予定

具体的な譲り受けの進め方等に関しては今後協議いたします。なお、最終的な事業譲り受けは平成 22 年 3 月末までの予定です。

４．業績への影響

平成22年3月期の当社業績に与える影響は軽微の予定です。

以　上